



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No. 251

第111回臨時会

再生紙を使用しています

新しい議会構成決まる

議長に 渡辺 ひであき 議員
副議長に うすい 浩一 議員 就任

平成24年第1回臨時会 会議のあらまし

足立区議会は、5月30日に、平成24年第1回臨時会(会期1日)を開会しました。

議長・副議長決まる

吉岡茂議長、たきがみ明副議長の辞職に伴い、議長・副議長選挙が行われ、議長に渡辺ひであき議員が、副議長にうすい浩一議員がそれぞれ当選就任しました。

議会選出監査委員選任に同意

議会選出監査委員の馬場信男

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員構成決まる

議長の指名により、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任が行われました。

特別委員会の報告

各特別委員会が最終・中間報告を行いました。(2面参照)

生活保護・高齢者生きがい 対策調査特別委員会を設置

区民福祉の向上を実現するために、これまで以上に生活保護の適正実施と高齢者の社会参加等の取り組みが不可欠です。

調査項目：「生活保護の適正実施」「被保護者の自立支援等」「高齢者の社会参加促進」

「調査項目：「生活保護の適正実施」「被保護者の自立支援等」「高齢者の社会参加促進」に関すること

可決した区長提出議案

◇区域外道路の認定の承諾について
所在地 舎人三丁目・草加市新里町地内
幅員 四・〇〇～五・五〇m
延長 一四・七〇m

報告

損害賠償の額の決定

区立おおよた幼稚園での育成中に、園庭でゲームボックスの上に乗る、遊んでいた相手方が転落し、傷害を負った賠償の額(50万8千620円)の決定
ほか1件

農業委員会委員を推薦

議会推薦農業委員、鴨下稔議員の農業委員の辞任に伴い、後任農業委員として、鈴木進議員を推薦しました。

議員、洲上隆議員の監査委員退職に伴い、後任監査委員として、新井英生議員、たがた直昭議員の選任同意が区長より求められ、議会はこれに同意しました。

足立区議会委員会委員名簿

(平成24年5月30日現在)

委員会名	委員氏名 (◎:委員長 ○:副委員長)	委員会名	委員氏名 (◎:委員長 ○:副委員長)	
常任委員会	総務委員会 (定数8名)	◎鴨下 稔 ○鈴木 けんいち ○長井 まさのり 鈴木 進 くじらい 光治 前野 和男 鈴木 あきら ただ 太郎	交通網・都市基盤整備調査特別委員会 (定数11名)	◎ほっち 易 隆 ○くじらい 光治 ○あかし 幸子 白石 正輝 伊藤 和彦 金沢 美矢子 鈴木 あきら 小泉 ひろし 佐々木まさひこ 吉岡 茂 浅古 みつひさ
	区民委員会 (定数7名)	◎岡安 たかし ○洲上 隆 ○馬場 信男 加藤 和明 うすい 浩一 ぬかが 和子 へんみ 圭二	子ども施策調査特別委員会 (定数11名)	◎前野 和男 ○藤 沼 壮次 ○はたの 昭彦 加藤 和明 さとう 純子 洲上 隆 きじま てるい 馬場 信男 新井 英生 たがた 直昭 市川 おさと
	産業環境委員会 (定数7名)	◎小泉 ひろし ○鹿浜 昭 ○おぐら 修平 浅子 けい子 新井 英生 たがた 直昭 ほっち 易 隆	災害・オウム対策調査特別委員会 (定数11名)	◎金田 正 ○長谷川 たかこ ○ただ 太郎 鴨下 稔 たきがみ 明 針谷 みきお 浅子 けい子 高山 延之 鹿浜 昭 うすい 浩一 長井 まさのり
	厚生委員会 (定数8名)	◎高山 延之 ○白石 正輝 ○くぼた 美幸 さとう 純子 あかし 幸子 はたの 昭彦 渡辺 ひであき 浅古 みつひさ	生活保護・高齢者生きがい対策調査特別委員会 (定数11名)	◎ぬかが 和子 ○しのはら 守宏 ○いいくら 昭二 鈴木 進 せぬま 剛 古性 重則 鈴木 けんいち 岡安 たかし くぼた 美幸 おぐら 修平 へんみ 圭二
	建設委員会 (定数7名)	◎きじま てるい ○せぬま 剛 ○伊藤 和彦 しのはら 守宏 たきがみ 明 市川 おさと 金田 正		
	文教委員会 (定数8名)	◎古性 重則 ○金沢 美矢子 ○針谷 みきお 藤 沼 壮次 佐々木まさひこ いいくら 昭二 吉岡 茂 長谷川 たかこ		
議会運営委員会 (定数13名)	◎加藤 和明 ○たきがみ 明 ○吉岡 茂 くじらい 光治 針谷 みきお 前野 和男 あかし 幸子 鈴木 あきら 鹿浜 昭 馬場 信男 長井 まさのり ぬかが 和子 浅古 みつひさ			

「議員(候補者等を含む。)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。」

たとえば、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や、入学式・卒業式の行事に対し、寄附・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。
また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)・贈り物(お歳暮・お中元等)をすることも禁じられています。
なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い・香典があります。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

区議会だよりは、年6回の発行を予定しています。

特別委員会の最終・中間報告(要旨)

今臨時会で、地域コミュニティ対策調査特別委員会は、調査を終了し最終報告を行いました。また、交通網・都市基盤整備調査特別委員会、子ども施策調査特別委員会及び災害・オウム対策調査特別委員会が中間報告を行いました。

地域コミュニティ対策調査特別委員会

本特別委員会は、「町会・自治会等の連携強化、加入率向上及び組織化の支援等」「高齢者の独居・孤独死対策」等について調査研究を進めてきました。

町会・自治会等の連携強化及び加入率向上等について

新規転入の区民、特にマンション居住者や若年層に対し、町会・自治会加入勧奨を実施するとともに、自治会の設立に至っていないマンションへの働きかけが重要です。委員から先進事例の紹介、区による町会・自治会設立支援、マンション同士の連合組織設立等を求める意見があり、その実現を強く求めます。また、防災訓練等、地域の行事に誰でも気軽に参加できる支援策を検討する必要があります。さらに、委員から、地域を担



う人材の育成に努め、地域と行政との協働体制を構築すべきとの意見がありました。

高齢者の独居・孤独死対策について

独居高齢者への「見守り」がとても重要であり、あんしんネットワーク事業等のさらなる制度拡充が求められます。

また、委員から、病院等関係機関との一層の連携強化、個人情報等の活用、電気・ガス等生活基盤事業者等との協定締結、「孤独死」の定義明確化を求める意見がありました。

さらに、常盤平団地への現地視察を実施し、実際の様々な取り組みを見聞したことから、地域住民の組織化、連携促進の大切さを改めて認識しました。

最後に、区民が地域の絆を実感しながら、安心して暮らせる社会の実現を目指し、地域活動団体等の連携や、高齢者独居対策等の充実に向けて継続的に取り組むことを要望し、本特別委員会の報告とします。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会

本特別委員会は、交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究を進めてきました。

区内鉄道路線の誘致等について

環七高速鉄道について、国や都への働きかけを強め、一層の促進活動を行うことが肝要です。

また、地下鉄8号線区内延伸の実現に向け、さらに精力的に



取り組みが必要があります。

区内鉄道路線の高架化及び鉄道ネットワークの強化について

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、事業者・国・都の協力等を得て、本年秋の工事着手を目指すとともに、基盤整備も並行して進める必要があります。

また、JR東日本に対し、東北縦貫線北千住駅停車のさらなる働き掛けを強め、一層の要望活動を行うことが肝要です。

バス路線網再編及びコミュニティバスの整備促進等について

今後も区総合交通計画に基づき、事業者と協議を重ね、路線網の整備、公共交通空白地域の解消を進める必要があります。

都市基盤整備・拠点開発の促進について

北千住駅東口周辺地区については、今後も地域住民、大学と連携し、賑わいのあるまちづくりや防災性の向上等に取り組む必要があります。

一方、これら開発に伴う急激な人口増加等の変化が起これ、新田地区で対応の遅れが見られたことが課題に挙げられます。

区は住民ニーズを的確に予測し、区内の連携を密にした上で、UR都市機構等の開発事業者と十分協議することが必要です。

本特別委員会は、鉄道及びバス路線網の誘致・拡充等の活動

を推進しつつ、都市基盤の整備、充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

子ども施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

待機児童対策について

当区の待機児童の特徴を踏まえ、認証保育所・小規模保育室・家庭福祉員を中心とした保

育を推進しつつ、都市基盤の整備、充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

子どもも施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

当区の待機児童の特徴を踏まえ、認証保育所・小規模保育室・家庭福祉員を中心とした保

育を推進しつつ、都市基盤の整備、充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

子どもも施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

当区の待機児童の特徴を踏まえ、認証保育所・小規模保育室・家庭福祉員を中心とした保

育を推進しつつ、都市基盤の整備、充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

子どもも施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

当区の待機児童の特徴を踏まえ、認証保育所・小規模保育室・家庭福祉員を中心とした保

育を推進しつつ、都市基盤の整備、充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

子どもも施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。



本会議の様子

児童保育室においては、一部地域で児童数の急激な増加が見られることから、将来予測を考慮しつつ、既存施設の改修等を図る必要があります。

また、平成25年4月予定のギャラクシテイリニューアルオープンに向けた準備の進捗を、今後も見守る必要があります。

子育て支援の環境整備について

保護者同士が子育ての楽しさや大変さを共感できる場や機会の提供が重要であり、乳幼児期の子どもを持つ保護者への支援拡充が望まれます。

子育てサロン事業については、今後、さらなる利便性の向上、児童館子育てサロンの充実が求められます。

こんには赤ちゃん訪問事業については、平成23年度から訪問率の向上に努めており、その効果を検証する必要があると

足立区の未来を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境が整備されるよう、今後も引き続き調査研究を進めていく必要があります。

災害・オウム対策調査特別委員会

本特別委員会は、災害・オウム真理教（アレフ）・放射線対策に関すること等について調査研究を進めてきました。

災害対策について

新たな脅威や被害想定について区民へ啓発を促進するとともに、警察・消防・近隣自治体との連携強化等、有事の際の万全な体制を整える必要があります。

また、ゲリラ豪雨対策等をさらに充実させ、都市型水害を予防する取り組みが求められます。

地域防災計画について

区民向けの避難所確保や帰宅困難者及び駅前滞留者対策が大きな課題です。地域住民の自主的な避難所運営に関するガイドラインを明確化するとともに、区内主要駅周辺の帰宅困難者等への円滑な誘導等を実施しなければなりません。こうした視点を盛り込み、抜本的な計画見直しを進める必要があります。

オウム（アレフ）対策について

教団施設内の実態等は未だ判然とせず、地域住民の不安は募っています。今後も、区民と公安調査庁、警察等とのさらなる連携により、毅然とした姿勢で臨まなければなりません。

また、国に対しても、より実効性のある法整備を働きかける必要があります。

放射線対策について

原発からの放射性物質拡散の状況を注視しつつ、線量測定と必要な低減対策について、今後も区の責任で積極的に実施する必要があります。委員から、区組織の相互連携強化や食品の安全管理の徹底による内部被ばく防止等について意見・要望が出ました。

本特別委員会は、区民の安全確保に向けた地道で着実な活動を支援すべく、引き続き調査研究を行う必要があります。



各派役員の紹介

- 足立区議会自由民主党
 - 幹事長 くじらい光治
 - 副幹事長 馬場 信男
 - 同 鹿浜 昭
- 足立区議会公明党
 - 団 長 たきがみ 明
 - 幹事長 前野 和男
 - 副幹事長 あかし 幸子
 - 同 岡安 たかし
- 日本共産党足立区議団
 - 団 長 針谷 みきお
 - 幹事長 ぬかが 和子
 - 副幹事長 さとう 純子
- 足立区議会民主党
 - 幹事長 鈴木 あきら
 - 副幹事長 おぐら 修平
- 足立区議会みんなの党
 - 幹事長 浅古みつひさ

編集後記

5月30日の臨時会では、議長・副議長の選出をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。

また、各会派役員の変更もあり、これに伴い、広報委員会も次のとおりの構成となりました。分かりやすい紙面づくりに努めて参りますので、よろしくお願いたします。

- (議 長) 渡辺ひであき
- (副 議 長) うすい 浩一 (議会運営委員長) 加藤 和明
- くじらい光治 あかし 幸子
- 馬場 信男 ぬかが 和子
- 鹿浜 昭 針谷 みきお
- 前野 和男 鈴木 あきら
- たきがみ 明 浅古みつひさ